

その大型試料のCT撮影 あきらめていませんか？

φ600 mm大型試料のX線CT撮影を実現

CT Lab HV



1 大型試料から小型試料まで楽々設置 / X線発生器は選択可能

ボーリングコア



スーツケース



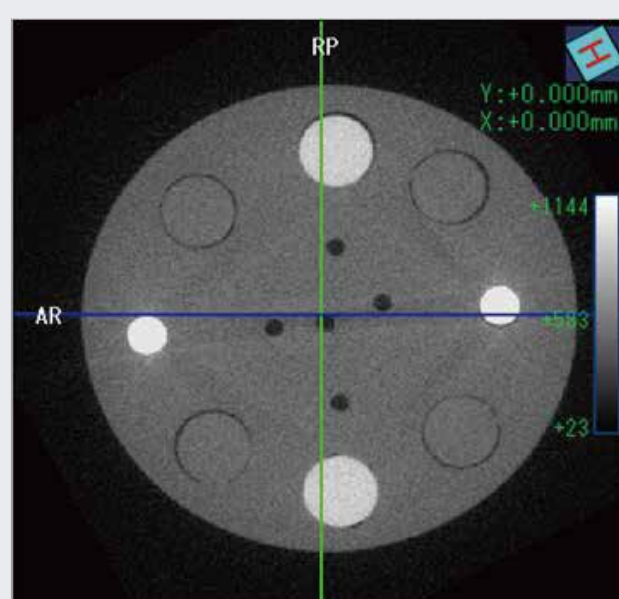
リチウムイオン電池



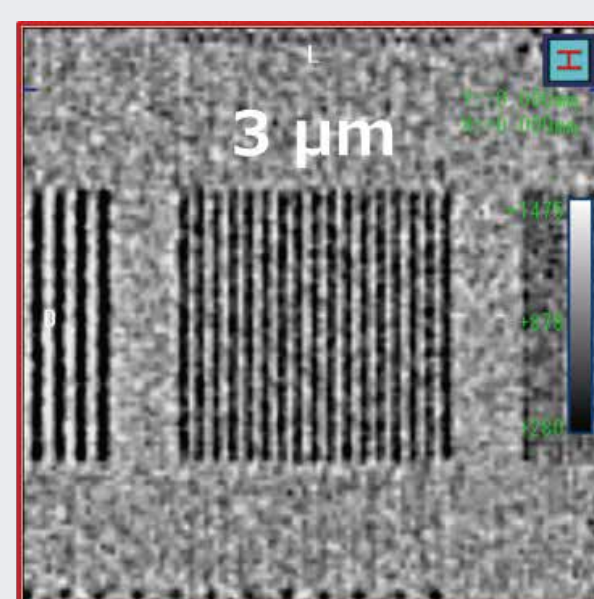
- 大型のX線遮蔽ボックス
(φ600×H1200 mm, 50 kgの試料を設置可能)
- 高耐荷重性能の
高精度回転ステージを採用
- X線発生器は
225 kV・240 kVから選択 **NEW!**

2 高出力マイクロフォーカスX線源で高速撮影 / 高分解能撮影を実現

高出力(300 W)での短時間撮影 最高空間分解能 3 μm

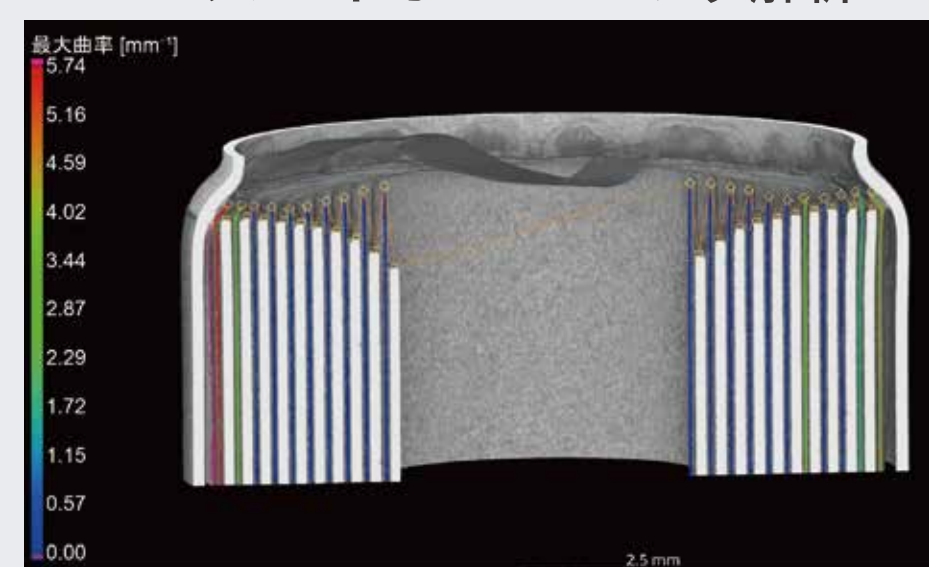


撮影時間：40 sec



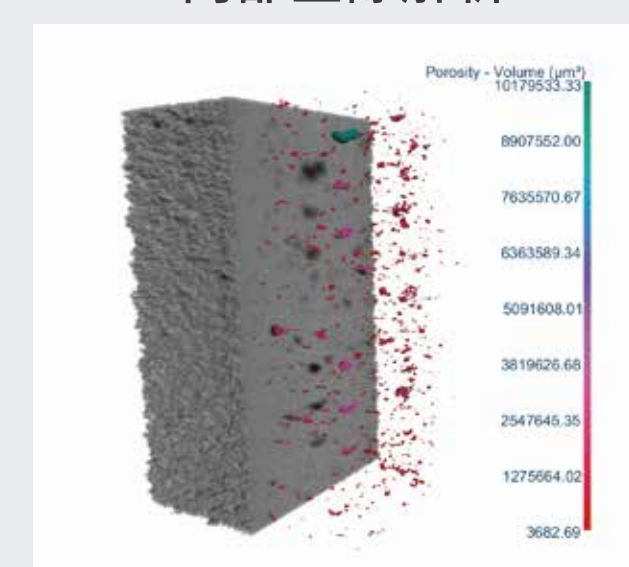
各種解析例

アノードオーバーハング解析



リチウムイオン電池

内部空隙解析

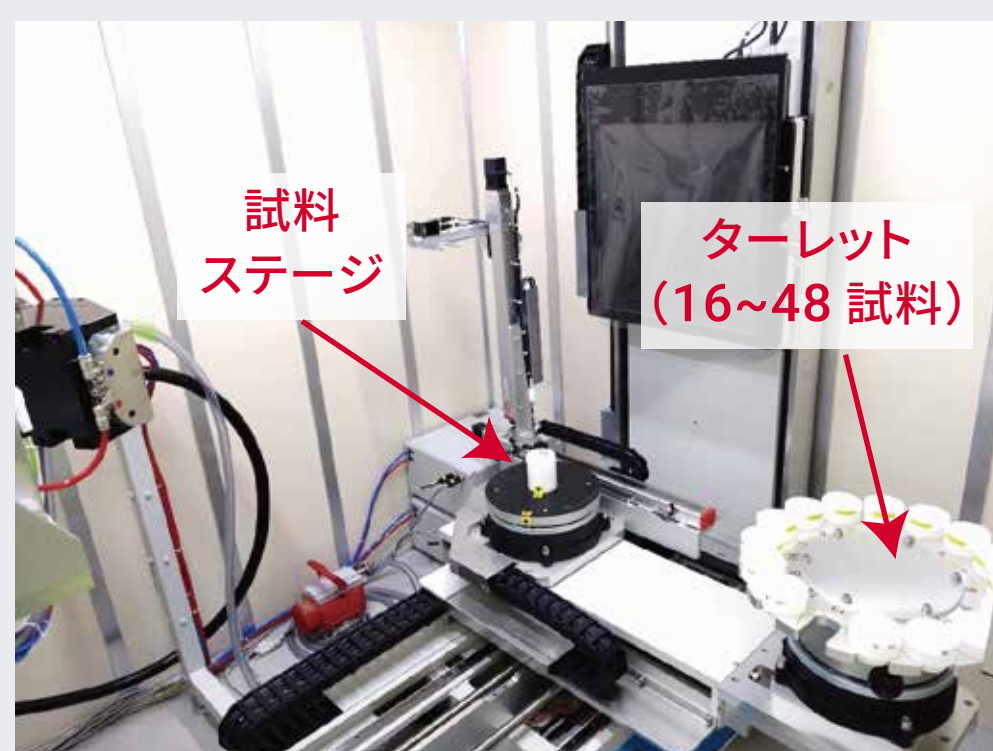


3D プリンタ造形品
(Ti-6Al-4V)

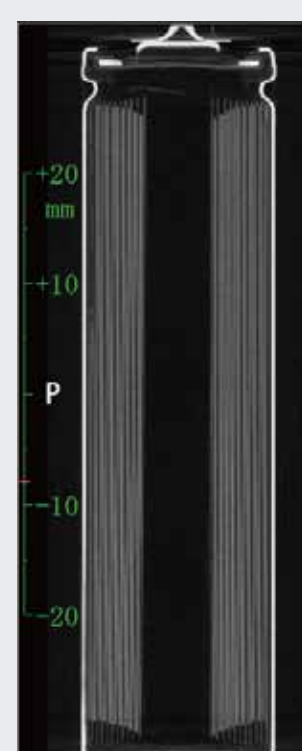
3 各種オプション機能で目的の画像を簡単・確実に取得

サンプルチェンジャーによる多検体データの一括取得

撮影データは Database ソフトウェア (標準) で管理し、簡単に確認できます



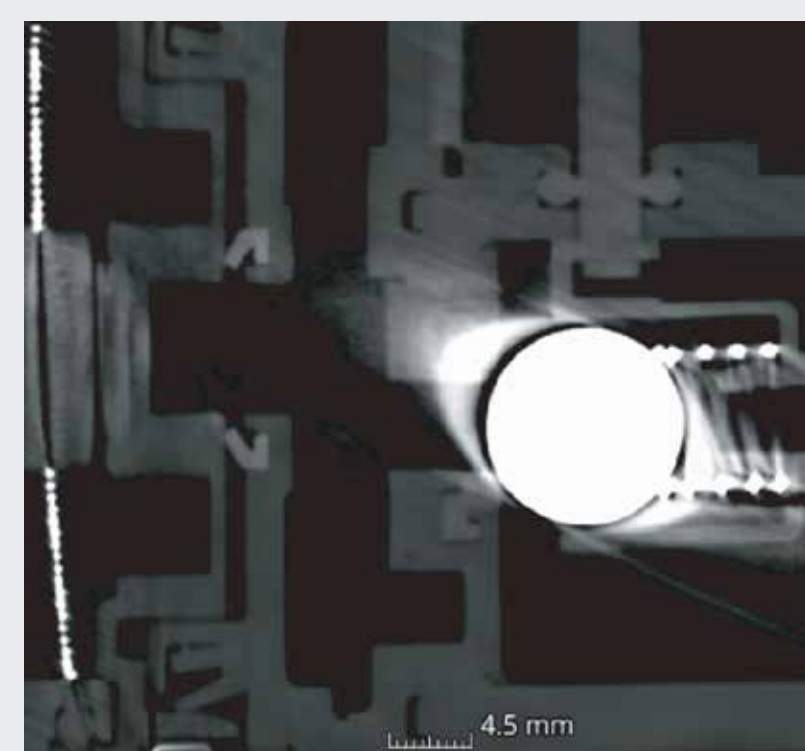
サンプルチェンジャー外観



試料例：リチウムイオン電池

アーチファクト低減ソフトウェア **NEW!**

処理前



試料例：シャワーノズル

処理後

